

### 出来ないから何もしないではなく 出来ない中でも見つけ出せ



無所属① 小峰 和美

**問** 大事な事業の判断を、何でも「コロナ」だから出来ない。まるで「思考停止」になっているようだ。「出来ない理由」を考えるのではなく、どうすれば「出来るのか」知恵を出し合うべきではないか。

**答** いろいろな場面での影響は認識している。国や東京都、さらに感染状況を注視し、体制を整える。

**問** 「コロナが心配だから中止にした」、「コロナだから出来ない」など子どもたちは、2度と戻ることの出来ない学校生活を振り回された。厚生労働省の専門機関は、学校行事などは子どもの成長・発達にとって「極めて重要」とし、できるだけ実施すべきだと考えを示した。「失われた時間や経験は後から取り返すことができず、子どもたちの一生に関わる負の遺産となる」と指摘した。

**答** 感染症の拡大防止のため、学校行事を苦渋の決断として延期や中止とした。今後は感染症対策を徹底した上で順次実施していく。

**問** 国の支援施策だけでなく「これだ」と思う施策を実現せよ。

**答** 長引く感染流行により苦労しているという声は伺っている。国や東京都の動向に注視しつつ、適切な支援を検討していく。



### 戦後の日本を支えてきた世代が いつまでも安心して心豊かに暮らせるまちへ



立憲フォーラム 佐藤 大介

**問** 1人暮らしの高齢者は、2035年には全国で841万人になり、孤独死も増加すると予測されている。この3年間、AI技術による見守りを提案してきたが、検討状況を伺う。

**答** 1人暮らしの御自宅に高齢者見守りロボットを提供するなど、新たな民間サービス等を導入する自治体がある。今後、先進自治体へのヒアリング等を実施していきたい。

**意見** 人による見守りは限界がある。寂しく1人で亡くなる方を少しでも減らすために、早急な取組を心から願います。

**問** 後期高齢者の医療費自己負担割合を所得により1割から2割に増額することにより、受診抑制がさらに加速し、健康悪化を招くのは目に見えている。コロナ禍での増額は撤回すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**答** 後期高齢者のうち、被保険者が窓口で支払う負担を除いて約4割は現役世代の負担。現役世代の負担を抑え、国民皆保険制度を未来につなげていくためのものと認識している。

#### その他質問

- ◇視覚障がい者支援
- ◇火災時の対応
- ◇同性パートナーシップ制度



### 国民保護を強化し市民のくらしと命を守れ！ 有機農業推進でオーガニックなまちづくりを



自由民主党西東京市議団 山田 忠良

#### 防災施策について

**問** 1万台購入した戸別受信機の現在の配布状況は。

**答** 現在まで対象者約2,000人から申請があり概ね配布が完了している。今後は対象を拡充して貸与を検討していく。

**問** 対象の拡充とは原則全ての市民が申し込めるのか。

**答** 防災行政無線が聞こえづらい市内居住者を対象と考えている。

#### より実践的な国民保護体制を

**問** 現行の国民保護計画は災害対応に準じた作りとなっており、弾道ミサイルなど武力攻撃に対する体制が不十分だ。市民の避難誘導などより実践的な訓練が必要と考えるが、市の見解は。

**答** 東京都は先日、地下施設109箇所を緊急一時避難施設に指定した。

今後も国や東京都と連携し国民保護に万全を期す。

#### \*オーガニックビレッジ宣言を！

**問** 食料安全保障や農地保全のためにも、都市型のオーガニックなまちづくりを進めるべきだ。

**答** 国や東京都の動向に注視するとともに、東京都農業会議や他市の取組状況等も参考にしながら情報収集に努めてまいりたい。



### 市民に寄り添う きめ細かな市政運営を！



西東京市議会公明党 小幡 勝己

**問** 市長の政治姿勢について伺う。

**答** 皆様のところに向き、その場で感じたことを大切に市政運営する。

**問** 次期総合計画への行財政需要に対し財源確保に努めよ。

**答** 第5次行財政改革大綱を踏まえ、財源の確保と基金残高回復に努める。

**問** ひばりが丘中学校が解体され、どこに避難するのか？と市民から声が上がっている。

**答** 地区による避難所の指定はない。

**問** 子ども家庭庁設置法案・こども基本法案と、今後の市政との関係は。

**答** 子どもがど真ん中、子どもにやさしいまちを目指してまいりたい。

**問** 老人クラブの現状と課題は。

**答** 会員数減少が課題。運営費補助金実績報告は記入しやすくした。

**問** 高齢化における施設需要の方向。

**答** 現在特養の待機者は932人、地域密着型サービスの整備を図る。

**問** \*リトルベビーハンドブックを。

**答** 小さく生まれたお子様への育児支援を丁寧に行う。

**問** スポーツ施設へ、車で通う方に対して、利用料の負担軽減を。

**答** 現在も負担軽減を行っている。

#### その他の質問

◇新東大農場通りと谷戸新道との丁字路

◇伏見通りと新青梅街道の交差点



### フェアな選挙を語らなかった池澤市長 ど真ん中にいる子ども達に正義を示せるのか



無所属③ 納田 さおり

**問** 市長選挙異議申立て裁判で法定ビラにおける氏名類推事項の違法性が確定した。正義のない選挙だった。年末に市議選もあり、改めてフェアな選挙とは何か市長に伺う。

**答** 市議選に物申す立場ではない。

**問** 独禁法違反で指名停止になった業者に、コロナワクチン4回目接種券の印刷を発注した。コンプライアンスに対する市の認識を伺う。

**答** 印刷期日が間に合わず、指名停止業者への発注は適正だった。

**問** 人事行政に疑問等が呈されている。管理職の人事異動における目的や理念、将来性を伺う。

**答** 職にふさわしい能力に基づいた適正ある職員配置に努めている。

**問** 災害廃棄物処理計画が策定されたが、仮置き場の具体的な場所が設定されず実効性に大きな課題だ。

**答** 被災地や先進市の事例研究を行い全庁的に検討していく。

**問** 都市機能が集積しているのに立地適正化計画を基にする都市計画マスタープランの策定はおかしい。

**答** 国の財政支援のために必要。

**問** 縄文ブームは下野谷遺跡の好機。ガイダンス施設設置の実現を。

**答** 保存活用計画でガイダンス施設設置が位置付けられている。



下野谷遺跡特別展示の様子

### 市長は山積する課題に どのように向き合っていくのか？



立憲フォーラム 森 しんいち

**問** 乳幼児健診会場が市内に1箇所しかないことに対して、市長は課題認識を持っているのか。

**答** 市長として場所的なことへの課題は持っている。医師会と市と話し合う場をつくって、医師会の先生方の考えも聞いてみたいと思う。

**問** 学童クラブの待機児童は、その学童クラブに空きができるまで待つことになるが、利用頻度が少なくなった利用者に対して継続の意思確認をしても良いのではないか。

**答** 利用者へ意向などを毎月確認し、状況の把握に努めて円滑な入会案内につなげていく。

**問** 東京都が今年秋から全中学校で実施する中学校英語スピーキングテストの詳細と本市の英語教育の実態について伺う。

**答** 東京都教育委員会では、スピーキングの学習の充実を目指している。本市においても、生徒の使える英語力の育成に取り組んでいる。

**問** 市内に新たにできる住宅街の道路は袋路状道路が多い。災害面等から道路認定に問題はないのか。

**答** 防災上の観点から見て好ましいものではないとされているが、道路の幅員や転回広場の設置箇所数などの基準を定め指導している。



\*リトルベビーハンドブック 主に1,500グラム未満で生まれた赤ちゃんとその親のために特別に作られた手帳。赤ちゃんが小さく生まれた場合、母子手帳に記載された成長曲線や月齢ごとの発達の目安と成長の過程が異なるため、記録ができず、それによる精神的な負担も大きいとして、導入する自治体がある。

\*オーガニックビレッジ宣言 みどりの食料システム戦略を踏まえ、有機農業に地域ぐるみで取り組む産地（オーガニックビレッジ）の創出に取り組むことを、市町村が対外的に宣言するもの。